

ひらぼう



第23報（平成30年8月）



7月のひらぼう

7月に開催した中から「アルミホイル球作り」についてご紹介します。

アルミホイル球は、丸めたアルミホイルを磨いてピカピカの球にするというものです。製作するのにある程度時間がかかることが予想されたため、二回に分けて実施しました。一回目は、アルミホイルを丸めてかなづちなどで叩いて形を整える作業、二回目はそれをヤスリや磨き粉で磨いてピカピカにする作業でした。



アルミホイルを一度に大量に使うことは普段なかなかないので、思い切って一気にアルミホイルを引き出して丸めました。どこか“やってはいけないこと”をしているようで罪悪感も少しありつつ普段はできないことを思い切りやっているという気持ちよさがありました。丸めた後はひたすらかなづちで叩くのですが、今回は事務所横の部屋での活動だったのであまり大きな音が出ないようにみんな気を遣いながら作業をしていました。

磨き作業は、ただひたすら磨き続けました。磨いて出たアルミホイルの粉で軍手が黒くなるくらいに磨いたのですが、残念ながら思い描いていたほどにはピカピカになりませんでした…。

今回の反省点としては、アルミホイルを丸める際にテキトーに丸めたため叩き作業で十分に叩ききれなかったかなと思いました。次に挑戦する機会があれば、丸める段階から丁寧に丸めてピカピカに仕上げられるといいなと思っています。

趣味を一方的に紹介するためのコーナー

- ・いきなりですがタイトル通りです。
- ・これから「ひらぼう」でちょこちょこやる、かも？
- ・スタッフ、利用者各々の趣味を紹介していきます。
- ・「凝った趣味」から「ちょっとした好み」まで。
- ・第1回は、スタッフNの趣味「人形制作」です。
- ・美しくあやしい人形の世界…ぜひ！



☆制作第1号作品です☆

☆見ないで描いてみよう☆

～お題：バカボンのパパ～



☆スタッフ画伯の作品☆

☆子ども・若者支援のための市民連続講座を開催します☆

ひきこもり等の子ども・若者の現状と自立に向けた取り組みについて、市民のみなさんにより知っていただく機会として連続講座を開催します。

第1回 10月13日(土)

寮生活を通して将来が見えてくるひきこもり支援
～本日の若者「雨時々曇り一時晴れ」～
(特非)クラウドナイン理事長 小林将元さん

長くひきこもり等の若者支援に携わり、現在は、寮生活に医療や就労継続B型事業所を利用した支援のあり方で、若者の自立への一歩を支えられておられる講師より、関わりの中からみえてくる今の若者の姿やその想いをお話しいたします。

枚方にて小中学生～高校生、高校卒業後まで継続的な支援を行うあおい教育支援グループ。不登校や発達障害などの相談に関わる講師より、子どもたち一人ひとりのゴールにあわせたサポートの実際をお話しいたします。

第2回 10月20日(土)

不登校や発達障害への具体的アプローチ
～子どもたちが動き出すまでのサポート～
あおい教育支援グループ代表 伊藤伸孝さん

第3回 11月10日(土)

ひきこもりの子を持つ家族の生活設計
ファイナンシャルプランナー 畠中雅子さん

「高齢化するひきこもりのサバイバルライフプラン 親亡き後も生きのびるために」の著者でもある講師に、ファイナンシャルプランナーの立場から、働けない子どもが生きていくための方法やそのために家族として準備できることをお話しいたします。

生きづらさ五冠王(不登校・家族との確執・ひきこもり・発達障害・ワーキングプア)として、ピア(仲間)の視点で、様々な支援に取り組んでおられる講師より、生きづらさを抱える子ども、若者とその家族へ、メッセージを届けていただきます。

第4回 11月30日(金)

家族に伝えたいこと、知ってほしいこと
～ひきこもりの若者と家族も孤立しないために～
ひきこもりピアサポーター 大橋史信さん

場所：ラポールひらかた 3階 研修室1

時間：14時～16時

定員：各50名 申し込みは、子ども総合相談センター・となとなまで！

～発行元・お問い合わせ先～

枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター（枚方市子ども総合相談センター **となとな** 内）

電話：050-7102-3228 / 相談専用電話：072-843-2255 / FAX：072-846-7952